

上空から
まちの安全を見守ります

－ドローンを活用した実証をはじめます－

総務省の地域社会ＤＸ推進パッケージ事業

『衛星直接通信を活用したドローンポート展開による社会インフラ基盤構築』の実証対象地域に厚岸町が選ばれました。
ヒグマの早期発見や、防災対策、水産振興など、町の課題解決に向けて、北海道と連携しドローンの活用に取り組みます。

実証概要

●ドローン離発着場所
厚岸終末処理場屋上（飛行半径約５km）

●実証期間
2026年（令和８年）12月から2028年（令和10年）３月

※安全管理が徹底でき、市街地上空の直接飛行を避けられるエリアとして選定
※主に湖南地区の山間部や海岸部を中心に飛行します

実証内容

実証では、平時・有事を問わず幅広い場面での活用可能性を確認します。

①ヒグマ対策



・赤外線カメラで夜間も早期発見
・住民の安全と出動リスクを低減

②防災・津波対策



・地震・津波時に上空から状況確認
・立ち入れない浸水域も迅速に把握

③水産・沿岸見守り



・厚岸湖や沿岸部の定期パトロール
・漁場環境の監視と水産業を支援

安全・安心に実証するための対策

①飛行時間

平時は日中のみ飛行します。
※ヒグマ出没や災害・捜索などの緊急時を除き、早朝・深夜は飛行しません

②プライバシーの配慮

個人の特定を目的とした撮影は行いません。実証・状況把握に必要な範囲に限定して運用します。



③作業音・安全距離

プロペラの回転音が発生する場合があります。危険ですので、飛行中・着陸中の機体には近づかないでください。

④機体の安全制御

ＡＩによる障害物自動回避システムを備え、強風や悪天候時は自動で飛行を中断・帰還する仕組みを導入しています。

実施体制

【実証地域の提供】	【活用範囲の検討】	【ドローンの運行管理】	【問い合わせ】
厚 岸 町	北海道、厚岸町	ＫＤＤＩスマートドローン株式会社	政策調整係

※本資料には生成ＡＩを使用しています